

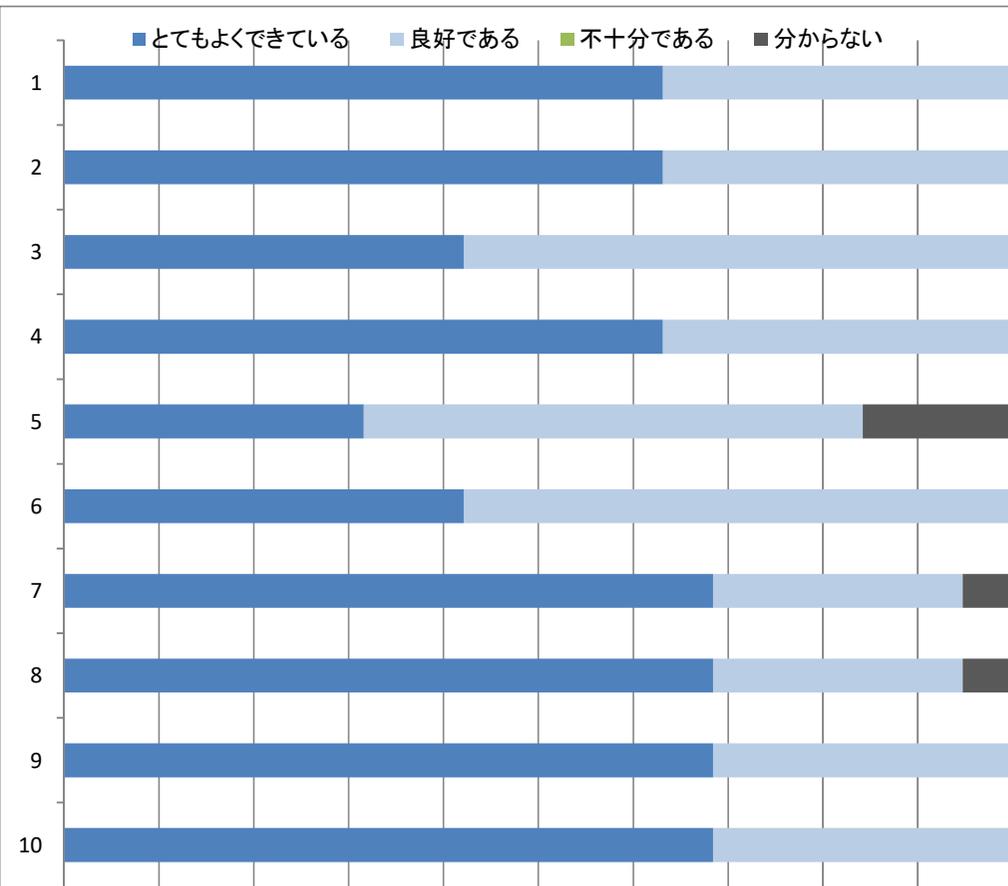
令和3年度 学校評価アンケート(学校運営協議会委員・後援会役員等)

1 回収率 70% (19/27)

2 評価について A:とてもよくできている B:良好である C:不十分である D:分からない

3 集約結果

NO	評価項目	A	B	C	D
1	本校の教育目標は特別支援学校高等部の目標として適切である。〈教育目標〉「豊かな心とつよい体をつくり生涯にわたって自立し たくましく生きる生徒を育てる」	12	7	0	0
		63%	37%	0%	0%
2	本校は、キャリア教育を重視し、校内での「作業学習」や校外での「現場実習」などを通じ、「働く力」や「自立する力」を育む教育を実践している。	12	7	0	0
		63%	37%	0%	0%
3	本校の生徒は、社会のルールや道徳、礼儀等を意識した行動ができる。	8	11	0	0
		42%	58%	0%	0%
4	本校の教職員は、特別支援学校の教職員及び地域の一人として、生徒に寄り添いながら熱心に教育活動を実践している。	12	7	1	0
		60%	35%	5%	0%
5	本校は、学校としての施設・設備、環境が整っている。	6	10	0	3
		32%	53%	0%	16%
6	本校は、情報発信(学校便りの発行や学校公開の実施、HPの更新等)に適切に取り組み、学校の様子を広く伝えている。	7	12	0	0
		37%	63%	0%	0%
7	本校は、地域や外部関係機関との連携のもと、交流事業等積極的に実施し、開かれた学校作りに取り組んでいる。	13	5	0	1
		68%	26%	0%	5%
8	本校は、特別支援教育の「センター的機能」(特別支援教育に関する支援やサポート等)を発揮し、地域に貢献している。	13	5	0	1
		68%	26%	0%	5%
9	本校の寄宿舎は、特別支援教育における生徒の生活の場としてその役割を果たし、必要不可欠なものとして存在している。	13	6	0	0
		68%	32%	0%	0%
10	本校は、地域や保護者、外部関係機関等の期待に応え、信頼される特別支援学校である。	13	6	0	0
		68%	32%	0%	0%
11	本校の教育活動を見学したことが	ある		ない	
		16		3	
12	特別支援教育や障害について	知っている		知らない	
		18		1	



【評価の高かった項目】

- 7「本校は、地域や外部関係機関との連携のもと、交流事業等積極的に実施し、開かれた学校作りに取り組んでいる。」 **A: 68%**
8「本校は特別支援教育の「センター的機能」（特別支援教育に関する支援やサポート等）を発揮し、地域に貢献している。」 **A: 68%**
9「本校の寄宿舎は、特別支援教育における生徒の生活の場としてその役割を果たし、必要不可欠なものとして存在している。」 **A: 68%**
10「本校は、地域や保護者、外部関係機関等の期待に応え、信頼される特別支援学校である。」 **A: 68%**

【評価の低かった項目】

- 4「本校の教職員は、特別支援学校の教職員及び地域の一人として、生徒に寄り添いながら熱心に教育活動を実践している。」 **C: 5%**

○記述欄集計

- できる限りこれからも支援していくので、よい学びになることを願っています。
- 地域での校外学習（作業）を拝見することが多く、コロナ禍でも、工夫をこらして実践されていることに感心しています。
- コロナ禍の中で学校の内部活動および外部活動が中止になっている状況で、生徒は楽しい学校生活が縮小されて、ほんとうにかわいそうでなりません。
- 長期にわたるコロナ禍の中、今養さんの本来の活動ができないところが多いと思います。我々も日頃の活動や学校行事等、これまでのように見る機会がなく残念です。
- 卒業後の就労等を考えると、障がい特性や人にもよりますが、学校や寄宿舎等で学び、身につけた力が、社会に出てから短期間ではなかなか発揮されないように思います。社会人となってから様々な経験がプラスされて、それから少しずつ「生きる力」として身につけてくるように思います。
- コロナ禍の状況にあって、生徒と向き合い、感染対策を徹底し、学習、実習、更に校内行事においても配慮し、学校運営されておりますことに敬意を表します。
- 必要として調べる方には情報が届くと思いますが、道南地区に学校の存在を知らない人が多いと感じることがあります。一般の方にも知ってもらえるといいですね。